

ワンランク上の ライブラリアンへ

中堅職員ステップアップ研修



研修事業委員会では、図書館職員の資質向上をめざした体系的な研修「中堅職員ステップアップ研修」を企画・実施しています。概要は次のとおりです。詳しくは、それぞれの開催案内で確認してください。

★2025年度のスケジュールは決まり次第HPで発表します。

	中堅職員ステップアップ研修(1)			中堅職員ステップアップ研修(2)		
★スケジュール	申込期間:6月中旬～8月下旬 実施期間:10～12月[6日間12科目]			申込期間:3月中旬～5月下旬 実施期間:7、9～10月[12～13日間24科目]		
開催方法	2025年度:全科目オンライン(Zoom)			2025年度:4科目対面、20科目オンライン(Zoom)の予定		
対象	司書・司書補資格取得後、図書館勤務経験3年以上(※1)			(1)(2)の条件をすべて満たす方 (1)司書・司書補資格取得後、図書館勤務経験7年以上(※1) (2)①～④のいずれかに該当する方 ① 次のいずれかの研修を修了した方(JLA中堅職員ステップアップ研修(1)、文部科学省図書館地区別研修、社会教育実践研究センター図書館司書専門講座) ② 外部の図書館研修講師を経験した方 ③ 図書館関係団体での発表活動(研究集会などでの発表や著作物の発表)をした方 ④ 顕著な図書館活動をしているとして自己申告ができる方 ※②～④については過去3年を対象とします		
受講料		一般	正会員(※2)		一般	正会員(※2)
	全科目受講	35,000円	20,000円	全科目受講	96,000円	84,000円
	部分受講 1科目	3,000円	2,000円	図書館を運営する (10→8科目)	32,000円	28,000円
	*前年度の 全科目受講者 の未受講科目 受講に限り受付			資料・情報との出会いを 創出する(7→5科目)	20,000円	17,500円
				図書館・情報インフラを 発展させる(6科目)	24,000円	21,000円
	【新】対面研修(4科目)			16,000円	14,000円	
			トピック(1科目)	4,000円	3,500円	
修了証 交付条件	全科目(12科目)を受講した方には、修了課題を提出していただき、審査の上、修了証を交付します。なお、部分受講の場合は、連続する2年間で全科目を受講した方が、修了課題提出の対象となります。			全科目(24テーマ)を受講した方には、修了証を交付します。領域単位で受講した場合は、連続する2年間で全科目を受講した方が交付の対象となります。		

研修内容は、主に公共図書館向けです。

※1 図書館勤務経験は図書館現場での勤務経験年数を指します。

※2 個人会員および施設等会員。施設等会員のうち施設会員Aは5名、施設会員Bは4名、施設会員Cは2名まで受講できます。

詳細はHPで <https://www.jla.or.jp/> 日本図書館協会 > 委員会 > 研修事業委員会

問合せ先: 日本図書館協会 研修事業委員会担当

〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14

E-mail:kenshu@jla.or.jp TEL:03-3523-0811(代表)

<中堅職員ステップアップ研修(1)>

各内容は2024年度実施のものです。

	領域	区分	科目名	講師	
1	1.社会の変化に対応する 図書館サービス		図書館サービスと著作権	井上 奈智(上田女子短期大学)	
2			図書館利用に障害のある人へのサービス	野口 武悟(専修大学)	
3			図書館の自由	津田 さほ(鎌倉市中央図書館)	
4	2. 高度かつ専門的な図書館の知識・技術の向上	図書館経営	図書館政策の動向と図書館経営	松本 哲郎(市原市立中央図書館、認定司書)	
5			図書館のサービス計画	森 佐江子(長浜市立図書館)	
6			図書館運営の評価と指標	蓑田 明子(東大和市役所)	
7		情報サービス	レファレンスツールの評価	富樫 和行(東京都立中央図書館)	
8			レファレンスインタビューの方法	茶谷 えりか(元愛荘町立愛知川図書館・秦荘図書館、認定司書)	
9			レファレンスクエスチョンの処理	小熊 ますみ(埼玉県立久喜図書館)	
10		図書館資料	コレクションづくりの考え方	嶋田 学(京都橘大学)	
11			コレクションづくりの実際		
12		図書館の理解を深めるための関連トピック		ユネスコ公共図書館宣言の改訂と今後の図書館	永田 治樹(未来の図書館研究所)

<中堅職員ステップアップ研修(2)>

	領域	テーマ	講師
1	1.図書館を運営する	政策動向の分析	是住 久美子(田原市図書館、認定司書)
2		自治体行政と図書館経営の基本	竹田 芳則(奈良大学、認定司書)
3		図書館経営の評価	田辺 智子(早稲田大学)
4		図書館経営の評価実践	
5		県立図書館と県域サービス	小林 隆志(鳥取県立図書館)
6		災害と図書館	熊谷 慎一郎(宮城県図書館、認定司書)
7		図書館サービス計画の立案・策定(1)	山崎 博樹(知的資源イニシアティブ)
8		図書館サービス計画の立案・策定(2)	
9		策定計画の発表と討議(1)	
10		策定計画の発表と討議(2)	
11	2.資料・情報との出会いを創出する	ネットワーク時代の図書館と図書館員	佐藤 翔(同志社大学)
12		情報サービスの評価の方法	間部 豊(帝京平成大学)
13		情報サービス評価の実際	
14		情報リテラシー支援(1)	梅澤 貴典(中央大学)
15		情報リテラシー支援(2)	
16		情報ニーズと図書館	高橋 真太郎(鳥取県立図書館、認定司書)
17		電子資料の動向	植村 八潮(専修大学)
18	3.図書館・情報インフラを 発展させる	情報資源の管理と提供	木村 麻衣子(日本女子大学)
19		情報資源の組織化と提供の実際	
20		図書館システムの機能と要件	今満 亨崇(日本貿易振興機構アジア経済研究所)
21		図書館システムの要件定義の実際	
22		Webを活用した図書館サービスの設計	飯野 勝則(佛教大学図書館/ 国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター)
23		Webを活用した図書館サービスの実際	
24	トピック	図書館現場のリーダーシップとチーム・マネジメント	豊田 高広(フルライトスペース(株))

詳細は日本図書館協会 HP 研修事業委員会のページでご確認ください。
<https://www.jla.or.jp/> 日本図書館協会 > 委員会 > 研修事業委員会